

鶏(ブロイラー)の飼養動向

- ・ 飼養戸数は、近年、小規模層を中心に減少傾向。
- ・ 出荷羽数は、増加傾向で推移。
- ・ 一戸当たり飼養羽数及び出荷羽数は増加傾向で推移し、特に大規模層（年間出荷羽数50万羽以上）のシェアは拡大傾向。

区 分 / 年	平成21	25	26	28	29	30	31	令和3
飼養戸数(戸)	2,392	2,420	2,380	2,360	2,310	2,260	2,250	2,160
(対前年増減率)(%)	(▲2.6)	(—)	(▲1.7)	(▲0.8)	(▲2.1)	(▲2.2)	(▲0.4)	(▲3.1)
飼養羽数(千羽)	107,141	131,624	135,747	134,395	134,923	138,776	138,228	139,658
(対前年増減率)(%)	(4.0)	(—)	(3.1)	(▲1.0)	(0.4)	(2.9)	(▲0.4)	(2.7)
出荷戸数(戸)	—	2,440	2,410	2,360	2,320	2,270	2,260	2,190
うち50万羽以上層(戸)	—	225	230	266	268	272	282	298
戸数シェア(%)	—	(9.2)	(9.5)	(11.3)	(11.6)	(12.0)	(12.5)	(13.7)
出荷羽数(千羽)	—	649,778	652,441	667,438	677,713	689,280	695,335	713,834
うち50万羽以上層(千羽)	—	270,778	270,971	294,138	296,577	312,229	321,553	343,025
羽数シェア(%)	—	(41.7)	(41.5)	(44.1)	(43.8)	(45.3)	(46.2)	(48.1)
一戸当たり平均 飼養羽数(千羽)	44.8	54.4	57	56.9	58.4	61.4	61.4	64.7
一戸当たり平均 出荷羽数(千羽)	—	266.3	270.7	282.8	292.1	303.6	307.7	326.0

資料：農林水産省「畜産物流通統計」、「畜産統計」(各年2月1日現在)

注1：平成21年までは畜産物流通統計、平成25年以降は畜産統計における調査となっており、平成21年以前の数値とは接続しない。

2：50万羽以上層戸数シェア及び羽数シェアは、学校、試験場等の非営利的な飼養者を除いた数値を用いて算出している。

3：平成25年の数値は、年間出荷羽数3,000羽未満の飼養者を除く数値である。

4：平成27年及び令和2年は世界農林業センサスの調査年であるため比較できるデータがない。また、平成28年及び令和3年の()内の数値は、それぞれ平成26年及び平成31年との比較である。